





## 14. 監査(Audit)

業務や成果物が、法令や規程、組織内のルールなどの規準に則っているかどうかの証拠を収集し、その証拠に基づいて、対象の有効性を利害関係者に合理的に保証すること。[ \_\_\_\_\_ 監査 ]、[ \_\_\_\_\_ 監査 ]などに分類できる。

## 15. [ \_\_\_\_\_ ア \_\_\_\_\_ ]

応急措置。完全な解決策がまだ存在しないインシデントや問題のインパクトを低減または排除すること。例として「フリーズしているから、とりあえず再起動してみる」など。

## 16. 非[ \_\_\_\_\_ ]要件(Non-functional Requirement)

業務機能に関する要求以外のシステムが動作する全体的な特性。

- ✓ 可用性  
耐障害性、災害対策、回復性、成熟性
- ✓ 性能／拡張性  
業務処理量、性能目標値、リソース拡張性、性能品質保証
- ✓ 運用／保守性  
通常運用、保守運用、障害時運用、運用環境、運用・保守体制、管理方針
- ✓ 移行性  
移行時期、移行方式、移行対象(機器)、移行対象(データ)、移行計画
- ✓ セキュリティ  
前提条件・制約条件、セキュリティリスク対応、セキュリティ診断、セキュリティリスク管理、アクセス・利用制限、データの秘匿、不正追跡・監視、ネットワーク対策、マルウェア対策、Web 対策
- ✓ 環境／エコロジー  
制約・前提条件、特性、適合規格、機材設置環境条件、環境マネジメント

17. 認証 (Certification、Authentication)  
対象の正当性を確認する行為。Certification は、主に被認証者が認証場所に直接アクセスして行う認証。Authentication は、遠隔地から電子的に受ける認証など、システム主体によって検証するプロセスを指すことが多い。
18. [ S ]  
サービスの提供者と委託者との間で、サービスの契約を締結する際に、提供するサービスの範囲・内容及び前提となる諸事項を踏まえた上で、サービスの品質に対する要求水準を規定するとともに、規定した内容が適正に実現されるための運営ルールを両者の合意として明文化したもの。サービスの定義、内容、範囲、品質、達成目標、稼働率、達成できなかった場合の罰則などが含まれる。
19. [ S ]  
SLA に基づいて、顧客要件を満たすサービスの提供を実現し、その品質の継続的な改善に必要なプロセスを構築するための管理手法。
20. OLA (Operational Level Agreement)  
運用レベル合意書。クライアントに対するサービスのサポートおよびデリバリに関する責任範囲や障害発生時の活動、措置を定義、設定するための、サービスプロバイダ (サービスの提供者) の内部で結ばれる合意。
21. [ 的 ] サービス改善 (CSI、Continual Service Improvement)  
サービスのライフサイクルにおける段階のひとつ。サービスの改善を識別し実施することで、サービスが、変化するニーズに確実に整合しているようにする活動。
22. [ T ]  
総所有費用。システム導入から運用及び維持・管理までを含めた費用の総額。初期投資の [ コスト ]、運用・更新・保守・教育など維持管理に必要な [ コスト ] に分類できる。

下記の練習問題で理解を深めましょう！



- ✓ 情報セキュリティマネジメント試験合格講座 <http://rakupass.com/security/>